スマイル通信

平成30年　12月　9日発行　第38号

寒さが厳しさを増す今日この頃ですが、ご家族の皆様はお変わりありませんでしょうか。

今年の夏は猛暑日が続き、秋に入っても寒暖の差が激しく、非常に体調を崩しやすい時期であったかと思います。インフルエンザやノロウイルス等の感染にも注意していかなければなりません。

入居者様、職員、ご家族の皆様それぞれが健やかに新年を迎えることができるよう願っております。

運動会

この時期は運動の秋ということで、さくら通りともみじ通り対抗で紅白に分かれての運動会を開催しました。

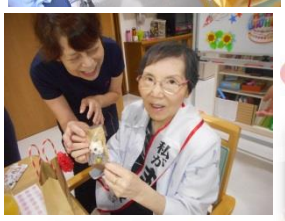
姿勢を正して選手宣誓を行った後は、玉入れや物送り競争で白熱し、職員対抗の借り物競争では皆で大きな声で応援して、両チームとても楽しまれていました。

結果はさくら通りが優勝、もみじ通りが準優勝となって終了しました。皆様、お疲れ様でした。

運動後のごはんは美味しいですね

皆さん、頑張っています！！

誕生日会



入居者様の誕生日を皆様でお祝いしております。

誕生日を祝う方にはお好きなケーキを選んでいただき、それを誕生日当日に皆様と召し上がっていただいております。

お祝いの言葉や職員手作りのキーホルダーのプレゼントなど、心をこめた贈り物をプレゼントしようと、毎回職員同士で試行錯誤してまいりました。

先日の誕生日会では、皆様でお祝いしてもらったお礼とのことで、誕生者より素敵なハーモニカ演奏のお返しをしていただきました。

入居者様と職員で作り上げる、楽しい誕生会となりました。　ご家族の方々も、ご都合がよろしければ、是非ともお越しください。

ドライブレク

記念にハイッ、チーズ！

今回のドライブレクは大分方面へと行ってきました♪

大分駅は大きく変わり、駅周辺も昔と景色は変わっていましたが「ここは昔アレがあった場所やね」など町の面影から、以前に建っていた建物の話でとても盛り上がりました。

普段とは少し違う場所へと赴き、様々な景色を楽しんでいただけたようです。皆様の笑顔が溢れ、いい気分転換になりました。

もみじ祭り

今年は晴天にも恵まれ、無事もみじ祭りを開催することができました。

ステージでは子供たちのダンスや太鼓演奏などの出し物を観賞して大変喜ばれ、出店では焼き鳥や焼きそばなどの様々な料理を召し上がっていただけたようです。

ミカンの詰め放題や、景品抽選会などのイベントも皆様楽しまれておられました。

また、当日だけではなく、お祭りの看板を一緒に作成し、デザインのアドバイスをいただくなど、準備のお手伝いにも積極的に参加していただきました。

グループホーム職員インタビュー

さくら通り
介護職員　野町　百合香

今回は朗らかな笑顔がとても素敵な野町職員をご紹介いたします。

野町職員がこの仕事を始められたきっかけですが、人との交流を大切にしていきたく、長く続けられる仕事がしたいと思い、資格のある介護福祉士を選んだそうです。人との信頼関係を築くことは本当に難しいと感じるのと同時に、だからこそ自分の中で目標を定めて達成することにやりがいを感じているのだそうです。

そんな野町職員が日々楽しみにしていることは、家へ帰った後、大切な家族とゆったりとした時間を過ごすことと、お子さんが休まれた後にゲームをすることだそうです。そうすることで、子育てのストレスを発散できるのだそうです。

最後に一言「入居者様に、ここですごすことができて良かったと感じていただけるように、毎日楽しいことを提供していきたいです」と語っていただきました野町職員でした。

もみじ通り
介護職員　青木タケ子

青木職員にインタビューをしてきました！

8年程前に特別養護老人ホーム偕楽園に入職され、グループホームの開設時より勤務されております。

入職前は介護の経験がなく一から勉強をされ資格を取得されました。

この仕事に就いたきっかけというのは「なにか人の役に立ちたい」との強い想いがあったからだそうです。　まだまだ、自信はないとのことでしたが「1人、1人が毎日を気持ち良く過ごして貰えるようなお手伝いがしたい」と個人の尊重に重きを置き、一緒にお仕事をしている私達もすごく仕事が丁寧だと感じ、入居者のみなさまの信頼もすごく厚い職員です。

入居者の方々から「ありがとう」などの感謝の言葉を頂くと「こちらこそありがとうございます」という気持ちになり仕事の励みになっているそうです。

お話を聞かせてもらい1人、1人に対してしっかりと向き合う介護に対する姿勢を見習っていこう！と思わせてくれた青木職員でした。

運営推進会議

11月24日（土）に、今年度第４回目の運営推進会議が行われ、今回は初めて、特別養護老人ホームと合同での開催となりました。会議では、施設の現状について報告させて頂き、その後、ご家族、市役所、地域包括支援センター、民生委員の方より「利用者様一人一人の特技を活かせる行事を行ってみては」とのご要望や、安全面に対するアドバイスなど、沢山のご意見を頂きました。次回は、1月26日（土）に開催します。

オレンジカフェ

インフルエンザの流行期でもあり、今回は利用者様の参加は控えさせていただきました。職員が参加させていただいた10月20日は、一般の女性の常連さんに「あなたも良く見る顔ね」との言葉をいただきました。普段生活している地域は違うものの、別府市が開催している行事や定期的な集まりを通して、一人暮らしの高齢者やひきこもりがちな方が気軽に集える場所となり、顔なじみとなれる機会があるのは良いですね。

行事食について

し、エビフライやタコウィンナー、卵焼きなどのメニューでお弁当を提供いたしました。今回のこだわりは、秋の味覚の代表、栗ごはんと生果物の梨です。栗ごはんは特に、ごま塩で味にアクセントがあり、「また食べたいな」と思う一品でした。お弁当箱いっぱいのボリュームでしたが、どの利用者様も「栗ごはん、待ってました！」「彩が良いなあ」と喜ばれ、残すことなくペロリと召し上がりました。

11月23日に、勤労感謝の日の行事食では、ちらし寿司やサバの南部焼きといった、普段とはひと味ちがったメニューを楽しんでいただきました。

12・1月の行事食の予定

12月はクリスマス会の日の昼食と、24日の昼食に洋食をご提供します。月末に、忘年会として、鍋パーティーを予定しています。

1月の三が日はお節料理をご準備いたします。

研修報告（安森）

11月27日に大分市のホルトホールで開催された「認知症カンファレンス」に出席しました。大学で教授、精神科医、老人ホームの施設長、作業療法士等が講演してくださいました。精神科の医師は、グループホームの利用者様の中にもかかりつけ医としてお世話になっている方もいますが、作業療法士や大学の先生は、利用者様との接点は少ない職種です。しかし、自宅で生活している方は病院や施設で通所や訪問リハビリテーションを受けている方がいます。グループホームで数年勤めていると、別のライフスタイルなど知らないことも多くあり、違った視点からの認知症の方のサポートの方法やその人ならではのアイデアなども教えてもらうことができました。また、種類の違う施設の方が質問されるのを聞くと、「偕楽園では今はそういう事例はないけれども、いずれは起きるかもしれない」と思い、講習後のシンポジウムもたいへん勉強になる内容でした。

救急法講習

11月7日と19日に特別養護老人ホーム多目的室にて、救急法の講習を受けました。別府消防署の消防隊員と、救急隊員の方に丁寧に教えていただき、毎年講習を受けている職員であっても、胸骨圧迫（心臓マッサージ）の速さやテンポを再確認したり、ＡＥＤが設置されている場所を改めて知ることができました。

倒れている人を発見したら、周りが危険な状況でないかを確認し近づきます。肩を叩く等しながら声をかけ、意識の有無を確認します。意識がなければ、周りの人に頼んで救急車を呼ぶことと、ＡＥＤを持ってくるよう頼みます。発見した人は残り、呼吸の有無を確認し、呼吸が無い場合はすぐに胸骨圧迫を開始します。胸骨圧迫30回の後で人工呼吸を２回行うサイクルです。

ＡＥＤは、市役所や図書館等の公的施設や大型商業施設、総合病院等に設置されており、現在は学校の体育館にも設置されているそうです。講習で使用しているＡＥＤは訓練用のため、傷病者の体に貼るパッドを繰り返し使用していますが、実際はパッドは使い捨てです。また、ネックレスなどの金属製アクセサリーを身に着けている場合や雨などで体が濡れている場合、体毛でパッドを貼るのが困難な場合に備えてハサミや剃刀、タオルがＡＥＤのバッグに入っている場合もあります。

今回はＡＥＤのことを先にお伝えしましたが、意識がなく、呼吸も止まっている人には、胸骨圧迫が最も重要です。ＡＥＤを持ってきてもらうまでの間やＡＥＤのショックを与えた直後から、圧迫骨折を再開します。救急車が到着して、隊員の方が「変わります」と言うまで続けます。年々救急要請が増えているそうなので、より多くの方に知ってってもらえればと思います。

行事予定

毎月第2木曜日　音楽会
毎月第3土曜日　オレンジカフェ
毎月下旬水曜日　理美容サービス

12月19日　クリスマス会
12月28日　もちつき
12月下旬　鍋パーティー
1月中旬　初詣

＊入居者様のお誕生日のお祝いは、可能な限り当日の午後を予定しています。

グループホーム連絡協議会

ある日、偕楽園の居宅介護支援事業所の職員から、「グループホームだよりを貸してもらえませんか」と相談がありました。別府市内の居宅介護支援事業所それぞれに、二部ずつお配りしているのですが、グループホームを検討くださっているご家族の方や、ケアマネージャーの方にとっては直接施設に相談の連絡をするよりも分かりやすい資料として活用いただけている様子です。オレンジカフェ以外では、9月の認知症フォーラムで今年の活動を終えました。来年2月には大観苑での職員研修を控えていますので、次回は研修の報告をさせていただく予定となっています。

掲示板

◎11月10日のもみじ祭りにご参加いただいた皆様、ありがとうございました。次回は４月に予定してます、さくら祭りがございます。バザーやステージの出し物、模擬店を予定しておりますので、お楽しみにご来所いただけると幸いです。

◎11月9日から17日の間で利用者様と職員の全員がインフルエンザ予防接種を受けました。

◎年末年始でご自宅にお帰りになる利用者様や、ご家族で旅行に行くご予定などもあるかと思いますので、外出や外泊の予定が決まりましたら施設職員へお知らせください。

◎本年はたいへんお世話になりました。また来年もよろしくお願いいたします。

社会福祉法人　亀鶴会　偕楽園

特別養護老人ホーム偕楽園 TEL:22-2515 FAX:22-2516	老人短期入所施設偕楽園 TEL:22-2515 FAX:22-2516	居宅介護支援事業所偕楽園 TEL:85-8561 FAX:22-5554
グループホーム偕楽園 TEL:22-5553 FAX:22-5554	ヘルパーステーション偕楽園 TEL:75-8816 FAX:22-5554	

スマイル通信に関しましてご意見等ございましたらお手数ですが下記までご連絡下さい。
〒874-0904　別府市南荘園町 25 組
☎:22-5553　FAX:22-5554　担当:粟田　平野まで